



またきち
(市会マスコットキャラクター)

京都 市会だより

第68号
平成26年(2014年) 2月15日発行

京都市会ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/shikai/>

●発行 / 京都市会 ●編集 / 京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713

今回の定例会 2月定例会 5月定例会 9月定例会 11月定例会



平成25年 11月定例会の報告

平成25年11月26日～12月11日(会期16日間)



市会だよりは、今号から紙面をリニューアルしました!

台風第18号の被害 復旧支援第二弾を含む 補正予算を可決

今回の定例会では、台風第18号の被害に対する第二弾の復旧支援を盛り込んだ平成25年度一般会計補正予算のほか、空き家の活用や適正管理などについて規定する条例案など41件が、市長から提案されました。

それぞれの議案について、予算特別委員会分科会と常任委員会で局別の質疑や審査が行われ、その後の本会議において、各委員会の審査報告を受け、市長から追加で提出された議案9件を含めた50件の議案が原案どおり可決されました。

意見書や決議に関する議員提出議案11件については、7件の議案が原案のとおり可決されました。

また、12月2日の本会議では代表質問が行われ、9人の議員が各会派を代表して、市政般にわたって質問をしました(2・3面参照)。

主な議案の審議経過

◆平成25年度一般会計補正予算などを可決

台風第18号の被害に対し、9月補正予算に引き続き、第二弾としての復旧支援などを盛り込んだ補正予算を可決しました。そのうち、平成25年度一般会計補正予算には、小栗栖排水機場周辺の浸水被害に関する責任の所在を明確にしたうえで十分な総括を速やかに行うことを求める警告を付したほか、付帯決議で、被害に遭われた方々の生活再建のためのきめ細かな対応を速やかに実施し、賠償の請求にも応じることなどを求めました。

【補正予算の主な内容】

- ・台風第18号に係る災害復旧及び被災者支援 25億1,100万円
- ・台風第18号被害を踏まえた水害対策の強化 2億2,300万円
- ・子育て支援・教育の充実等 8億3,800万円
- ・新観光振興計画策定の前倒し その他 1億9,000万円

議第188号 平成25年度京都市一般会計補正予算 ほか2件

◆市バス・地下鉄の運賃に関する条例の一部改正を可決

消費税・地方消費税の税率の引上げに伴い、市バス・地下鉄の運賃に転嫁するための関係条例の一部改正を可決し、付帯決議で、算定根拠を市民に分かりやすく説明し、顧客サービスの充実に向け、バス待ち環境の整備などを更に推進していくことを求めました。

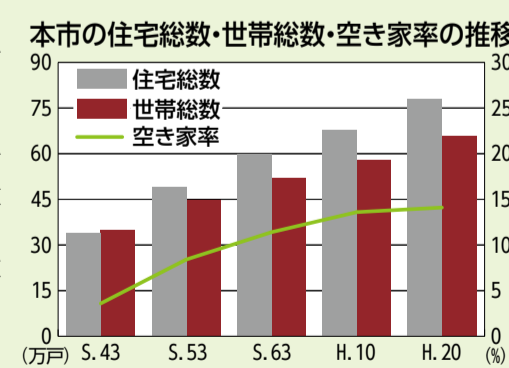
議第226号 京都市乗合自動車旅客運賃条例の一部を改正する条例の制定
議第227号 京都市高速鉄道旅客運賃条例の一部を改正する条例の制定

◆空き家の活用や適正管理に関する条例を可決

空き家が増加することで地域の生活環境や景観が悪影響を受けることを防ぐとともに、空き家の活用を総合的に推進して、地域における安心・安全な生活環境を確保し、地域コミュニティの活性化やまちづくりの促進に寄与することを目的とした「京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例」の制定について可決しました。

なお、本条例が、行政として個人資産への踏み込んだ内容となっていることから、所有者の意向を最大限に尊重して取り組むとともに、市民に対する丁寧な説明に努めることを求める付帯決議を付けました。

議第202号 京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例の制定



本市の住宅総数・世帯総数・空き家率の推移

年次	住宅総数 (万戸)	世帯総数 (万世帯)	空き家率 (%)
S.43	30	30	10
S.53	45	45	15
S.63	60	50	20
H.10	70	60	25
H.20	80	70	30

資料:各年住宅・土地統計調査

またきちの用語解説

委員会
本会議で審議される案件を事前に詳しく審査、調査をするための組織です。委員会には特定の案件を審査するために臨時に設けられる特別委員会と条例に基づき常設される常任委員会とがあり、様々な案件を部門別に審議しています。

